

婦人と子ども

大正五年八月五日
第十六卷 第八號

文部省保育講習會員諸君を迎ふ

本誌の發行せらるゝ時は方に文部省保育講習會の開催中に當り、多數の講習員諸君は熱心に連日の講習を受けられて居る時と思ふ。

文部省保育講習會の斯界にとつて如何に慶すべき事實なるかは、前號に於て吾人の思ふ所を陳べた。吾人は政府の主權なるが故に特に此の講習會を聖別するといふ意味ではないが、從來比較的微不至として多く顧みられざる觀のあつた幼稚園教育の爲めに、國家が自ら主催して此の講習會を開くに至つた氣運と趨勢とに多大の意味を感じるのである。更に此の第一回講習會が將來に約束し波及すべき幾多の好影響に就て、一層多大なる意義を

感するのである。後世我國の幼稚園教育史を編するもの、此の講習會に特別の注目を拂ふことなくして其の筆を進め得ないものがあるであらう。

我國幼稚園史上特殊の意味を有すべき此の講習會に講習員たる諸君はおのづから特殊の感興を禁せられぬと思ふ。初め此の講習會の計畫せらるゝや出席希望者の景況に就て、當局に於ても豫想に苦しむ處があつた由に聞く。然るに愈々發表せらるゝに及んでは、申込通告日をついで到り、忽ちにして豫定の員數以上に超過したといふことである。しかも其の申込み通告者は、各府縣に於て選抜を経たる後の數である。若し希望者の總てを出席

せしめ得るとせば、其の數實に算するに違あらざるものがあらふ。盛況といはざるを得ないのである。

各府縣長官の推薦による講習員諸君は單に個人的の興味と熱心とを以て講習會に來聽する場合とは、聊か趣を異にせざるを得ない。すなはち諸君の所屬する各府縣の保育そのものに對する責任を有するのである。之れは、諸君が講習を終了して夫々歸縣の後、之れを具申し報告するの義務を有せらるゝといふ形式上の責任のみを指すものではなく、實に内容的に、實質的に、其の府縣の幼稚園教育の改善發達の爲に、必ず加ふる處あるべきの責任を有するのである。但し此の責任、すなはち廣く國の保育界に貢獻せんとするの意氣は、平生と雖も諸君の常に有せらるゝ處たるに相違ないのであるが、斯くの如き際に當つて、此の覺悟は更に明かに、更に強く意識せられざるを得ないのである。講習會の結果を有益ならしむと否とは素より講習會の内容そのものにあること言を俟たぬのであるが、又一面より見れば、同じ講習會と雖も、講習員諸君の態度意氣の如何によつて其の

効果を多少する處あるも亦免れ難いのである。而して此の所謂講習員諸君の態度意氣なるものは、講習期間内に於ける諸君の熱心と勉強との如何を意味することも勿論であるが、尙又、講習終了して其の各自の園に歸つた後の努力如何をも大に意味するのである。所謂聽き放し、感心し放しは、初めより聽かず、初めより感心せざると、其の効果に於ては、何等差違ないのである。のみならず時には却つて、知識、眞理に對する感受性を鈍化せしめ麻痺せしむるの危険を伴ふものであつて、無益以上、時に有害たるを避け難い。

講習十日の期間に於て、各種の方面に於て諸君の利益せらるゝ處は蓋し多大なること、信ずる。講師より學ぶ處に於て、諸縣の同志と語る處に於て、必ずや新たに發見する處の新知識の少なくないこと、信ずる。諸君は、そのお土産を持つて歸つたらば。直に實行の畑に種殖して、其の土地に相應せる栽培法を以つて、成長せしめ、開花せしめ結實せしむることを怠つてはならない。而して又之れを比隣に頒つことを忘れてはならない。